

○議長 赤嶺奈津江さん これから本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

開議（午前10時00分）

### 日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって12番 金城憲治議員、13番 照屋仁士議員を指名します。

これから議案の上程に入ります。

### 日程第2. 議案第13号 令和6年度南風原町一般会計予算

○議長 赤嶺奈津江さん 日程第2. 議案第13号 令和6年度南風原町一般会計予算についてを議題とします。まず、提出者から提案理由の説明を求めます。副町長。

○副町長 新垣吉紀君 おはようございます。議案第13号 令和6年度南風原町一般会計予算 令和6年度南風原町の一般会計の予算は、次に定めるところによります。各内容については、それぞれの担当がご説明いたしますが、私のほうから、それに先立ちまして一般会計の財政総括と概要を申し上げます。

はじめに 本町の令和6年度予算編成は、「第五次南風原町総合計画（後期基本計画）」に掲げた「ともにつくる黄金南風の平和郷」の実現を目指し6つの「まちづくりの目標」に掲げた各施策を推進することを基本方針として編成をいたしました。歳入では、町民税、固定資産税及び地方交付税で増を見込んでいます。また、国庫支出金においては、事業完了に伴う補助金等の減があるものの黄金森公園整備事業及び物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等により増となっています。歳出では、北丘小学校体育館等整備事業、議会映像インターネット配信事業、町道10号線道路改良事業、道路交通安全施策等整備事業等で減となる一方、黄金森公園整備事業、介護給付訓練等給付事業、防災体制強化事業、児童手当事業等により増となっています。全体的な予算の配分は、子育て支援や福祉サービスに重点を置きつつ、スポーツや教育環境の充実、産業の振興、まちづくりの推進、災害対策など幅広く配分を行った計上となっています。その結果、令和6年度一般会計予算の規模は175億500万円で、対前年度比16億6,471万7,000円（10.5%）の増となり、当初予算としては初めて170億円を超える予算となりました。

主な事業、令和6年度予算における主要事業については、

別表1に掲げているとおりであります。普通建設事業は、新規事業として町道16号線道路改良事業、町道143号線改良事業、継続事業として町道10号線道路改良事業、河川整備事業、黄金森公園整備事業、津嘉山公園整備事業、津嘉山中央線街路事業、防災体制強化事業等を計上していません。ソフト面の主な新規事業として、保育所等給食費支援事業、地域女性活躍推進事業、骨髄バンクドナー助成事業、がん患者アピアランスケア支援事業、継続事業としてふるさと納税推進事業、社会福祉団体育成事業、介護給付訓練等給付事業、発達支援児保育事業、認可保育園事業補助、学童保育事業補助、こども医療費助成事業、ごみ処理対策事業、要保護・準要保護支援事業等を計上しております。沖縄振興特別推進交付金事業については、新規事業として国際交流拠点ネットワーク事業、ふるさと博覧会事業、都市計画振興事業、南風原町海外移住者子弟研修生交付金事業、継続事業として学習支援員配置事業、特別支援・教育支援員配置事業、教育相談支援事業、労働者・退職者等支援事業、黄金森公園スポーツ施設活性化事業等を計上し、総額は5億5,352万8,000円となります。

歳入について。歳入の性質別内訳は、別表2のとおりです。歳入の自主財源は、対前年度比で2億1,391万6,000円（6.6%）の増となります。項目別では、町税1億2,187万5,000円（2.7%）の増は、法人町民税及び固定資産税の増。分担金及び負担金2,068万4,000円（7.9%）の減は、保育料及び主食費の減。寄附金1億円（22.2%）の増は、ふるさと寄附金の増。繰入金2億5,216万1,000円（78%）の増は、財政調整基金繰入金の増。諸収入3,661万9,000円（6.6%）の減は、物価高騰支援による学校給食費保護者等負担金の減等がそれぞれの主な要因となっています。次に、依存財源は、対前年度比12億5,080万1,000円（13.1%）の増となります。項目別では、法人事業税交付金で1,834万4,000円（30.8%）、地方交付金で1億180万5,000円（4%）の増となります。国庫支出金は、黄金森公園整備事業及び物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金の皆増、介護訓練等給付費負担金及び児童手当国庫負担金の増等により、全体では5億7,922万8,000円（18.4%）の増となります。県支出金は、介護訓練等給付費県負担金、沖縄振興特別推進交付金及び子ども医療費助成事業助成金の増等により、全体では2億3,028万3,000円（9.6%）の増となります。町債は、土木債の黄金森公園整備事業債及び公園施設長寿命化事業債、消防債の防災無線整備事業債の増等により3億7,860万円（133.4%）の増となります。

歳出について。歳出の性質別経費は、別表3のとおりです。義務的経費は対前年度比で7億4,828万2,000円（8.1%）の増となります。項目別では、人件費において主に会計年度任用職員の勤勉手当導入等により2億4,945万9,000円

(9.6%)の増となります。扶助費は、障害者自立支援給付費、障害児通所給付費、児童手当費、こども医療費助成金の増等により5億3,679万5,000円(9.5%)の増となります。公債費は、土木債の償還終了等により3,797万2,000円(3.6%)の減となります。経常的経費は、対前年度比で1億6,619万6,000円(3.8%)の増となります。項目別では、物件費でアドバイザー業務委託料及び物件調査委託料、中学校指導図書購入の皆増や口座振替手数料の増等により7,705万9,000円(3.3%)の増となります。補助費等は、ふるさと博覧会実行委員会補助金、学童クラブICT化推進事業補助金、保育所等給付費支援事業補助金の皆増、町社会福祉協議会補助金、学童クラブ補助金の増等により8,913万7,000円(4.6%)の増となります。投資的経費は、普通建設事業費の黄金森公園整備事業、防災無線の機能強化を図る防災情報発信強化工事請負費等の皆増等により、5億7,763万9,000円(101.6%)の増となります。その他の経費は、積立金でふるさと応援基金積立金の増等により9,159万3,000円(42.5%)の増、繰出金で、国民健康保険特別会計への保険基盤安定繰出し金及び財政安定化支援事業繰出し金、後期高齢者医療広域連合への後期高齢者医療給付費負担金の増等により8,100万7,000円(5.8%)の増となり、その他の経費全体では、対前年度比1億7,260万円(10.3%)の増となります。以上、一般会計予算の財政総括概要の説明といたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩(午前10時10分)

再開(午前10時11分)

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

これから、各部長から補足説明をしていただきますが、お手元に配付されております概要説明書を用いて、各所管に係る説明をお願いいたします。それでは説明を求めます。総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 それでは議案第13号 令和6年度南風原町一般会計予算について概要を説明いたします。令和6年度予算は、「第5次町総合計画後期基本計画」で掲げた各施策の推進を図るとともに、行政需要に対応した予算編成を行いました。そのため税収等の増はあるものの、各施策の取組により財政調整基金を取り崩しての予算編成となりました。

2ページから6ページです。第1表歳入歳出予算について、令和6年度の予算総額は175億500万円で、前年度に比べ16億6,471万7,000円(10.5%)の増となります。内容については、13ページ以降の事項別明細で説明いたします。

7ページをお願いいたします。第2表債務負担行為は8件あり、限度額総額2億8,893万2,000円となります。人事給与管理システム事業は、現行の出退勤管理システムの契

約期間満了に伴い新たな機器の入替え作業等をするための計上です。標準準拠システムへの移行に伴うコンビニ交付システム改修委託料及び戸籍情報システム・戸籍附票システム標準化事業委託料は、令和7年度の基幹業務システム等の標準化に向けて令和6年度から作業をするための計上です。町県民税納税通知作業及び封入封緘業務委託料、軽自動車税納税通知業務委託料は、令和7年度の納税通知発送に向け、令和6年度から作業を開始するための計上です。固定資産税土地評価見直し委託料は、令和9年度の評価替えに向けて3年間かけて土地の調査等を行うための計上です。南風原農業振興地域整備計画策定業務は、5年ごとの農業振興地域の全体見直しを行うため令和6年度に基礎調査、令和7年度に計画の変更を行うための計上です。防災情報発信強化事業は、防災無線の機能強化を図るため、令和6年度から令和7年度で整備を行うための計上です。

8ページをお願いいたします。別表3、第3表地方債は、総務債から消防債の合計で限度額が6億6,240万円となります。起債の方法、利率、償還の方法は記述のとおり例年同様であります。内容については13ページ以降の事項別明細で説明いたします。

それでは、総務部に係る予算概要を説明いたします。まず歳入について説明いたします。13ページから16ページとなります。1款 町税は、合計で47億677万8,000円を見込んでおり、対前年度比1億2,187万5,000円増となります。主な要因は、法人町民税が法人税割の増、固定資産税が新築家屋の増加や土地の3年に一度の評価替え及び地目変更等により増となったことによるものです。

17ページから26ページです。2款1項1目 地方揮発油譲与税から26ページの9款1項1目 地方特例交付金までは、県の試算により示された譲与税及び交付金の計上となります。

27ページをお願いいたします。10款1項1目 地方交付税は、普通交付税25億970万円、特別交付税1億3,181万6,000円を見込んでの計上です。普通交付税については、国の地方財政対策に基づき県が示した試算表にて積算しております。

35ページをお願いいたします。14款2項6目 総務費国庫補助金7,274万5,000円増は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の皆増等によるものです。なお同交付金活用事業一覧は、別紙資料3をご参照ください。

38ページをお願いいたします。15款2項1目 総務費県補助金6,981万円増は、沖縄振興特別推進交付金の増等によるものです。なお同交付金活用事業一覧は、別紙資料2をご参照ください。

41ページをお願いいたします。15款3項1目 総務費県

委託金1,022万1,000円増は、沖縄県議会議員選挙執行経費交付金の皆増等によるものです。

44ページをお願いいたします。17款1項12目.ふるさと寄附金1億円増は5億5,000万円の受入れ目標額を計上しております。また、寄附金からふるさと納税推進事業の必要経費分を差し引き、歳出61ページの2款1項6目.ふるさと応援基金積立金に計上しております。

45ページをお願いいたします。18款1項1目.財政調整基金繰入金4億1,489万3,000円は、歳入歳出の調整により歳入不足額を補うため財政調整基金より繰入れを行うもので、繰入れ後の基金残高は21億4,262万5,000円となります。4目.減債基金繰入金2,524万7,000円は、臨時財政対策債償還に充てるための計上です。12目.ふるさと応援基金繰入金1億円は、同基金を寄附の目的に充てるための繰入金の計上です。

51ページをお願いいたします。20款5項6目.塵芥処理収入931万1,000円減は、ごみ袋指定化収入の減等によるものです。

53ページをお願いいたします。21款1項1目.総務債の臨時財政対策債3,870万円は、県が示した試算表にて積算しております。

次に、歳出について説明いたします。56から61ページとなります。2款1項1目.一般管理費1,471万4,000円増は、11節. 役務費で令和6年度から銀行窓口で公金等を収納する際の窓口収納手数料の増及び指定金融機関から各口座へ振込みするための口座振込手数料の計上によるものです。2目. 文書広報費2,090万5,000円の減は、令和5年度に実施しているホームページリニューアル委託料、LINE機能拡充委託料の皆減等によるものです。3目. 財産管理費504万6,000円減は、令和5年度に実施した役場庁舎の機械等の改修工事の減等によるものです。6目. 目的基金費9,447万5,000円増は、ふるさと応援基金積立金の増で、歳入の44ページで説明したとおりです。

62ページから68ページです。2款1項8目. 企画費807万2,000円の増は、ふるさと納税推進事業に係るポータルサイト使用料の増等によるものです。11目. 諸費265万9,000円の増は、区長・自治会長事務委託料の増や、自主防災組織の立ち上げ等を支援する自主防災組織活動推進費等の計上によるものです。12目. 地域づくり推進事業費5,032万5,000円の増は、カナダ、レスブリッジ市との友好都市締結20周年記念事業等の計上によるものです。14目. 電子計算費1,924万円の増は、コンビニ交付証明発行サーバーの老朽化に伴うクラウド型コンビニ交付システム構築委託料、議会ペーパーレス化に係るPC購入費等の計上によるものです。

70ページから72ページです。2款2項2目. 賦課徴収費

226万1,000円の増は、人件費の増等によるものです。

73ページから74ページです。2款3項1目. 戸籍住民基本台帳費482万円増は、戸籍システム標準化に係るデータクレンジング委託料及び本町に本籍がある町外在住者が戸籍証明を取得できるようにするためのコンビニ交付システム改修委託料等の計上によるものです。

107ページから108ページです。4款1項4目. 環境衛生費599万1,000円の増は人件費の増等によるものです。

110ページから111ページです。4款2項1目. 塵芥し尿処理2,035万8,000円減は、令和5年度に策定した一般廃棄物処理基本計画策定委託料の皆減、那覇市・南風原町環境施設組合負担金の減等によるものです。

134ページから135ページをお願いいたします。9款1項1目. 常備消防費175万円減は、東部消防組合負担金の減によるものです。構成3町の負担割合は、南風原町38%、西原町40.3%、与那原町21.7%となっております。2目. 災害対策費2億3,436万6,000円の増は、防災マップ更新委託料及び防災行政無線システムの機能強化を図るための工事費等の計上によるものです。

174ページをお願いいたします。12款1項1目. 元金3,415万8,000円減は、平成15年度同意の臨時財政対策債償還終了等によるものです。2目. 利子381万4,000円の減は、平成24年度同意の臨時財政対策債の利率見直し等によるものです。

178ページをお願いいたします。一般職の給与費明細書の合計額2億4,940万8,000円の増は、職員数の増や昇給、会計年度任用職員の勤勉手当支給等による報酬、給料、職員手当及び共済費の増によるものです。

179から184ページです。(2) 給料及び職員手当の増減額の説明からクその他の手当については、給料及び職員手当の増減等の説明資料になっております。

185ページから186ページをお願いいたします。債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書です。

187ページをお願いいたします。地方債の前々年度における現在高、並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書となっておりますので、ご参照ください。以上が総務部の予算概要です。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 民生部長。

○民生部長 上間 諭君 それでは次に、民生部に係る予算概要を説明いたします。歳入について29ページよりご説明いたします。まず29ページです。12款1項1目. 民生費負担金1,320万円減は、実績見込みによる1節. 保育料及び主食費現年分の減によるものです。

33ページです。14款1項1目。民生費国庫負担金2億7,136万7,000円増は、現状の実績により算定したことによる1節。保育所運営費負担金、国保税軽減対象者の増による6節。保険基盤安定負担金（保険者支援分）利用者等の増による8節。心身障害者福祉費国庫負担金、制度改正による14節。児童手当国庫負担金の増が主な要因です。

34ページです。14款2項1目。民生費国庫補助金1,368万4,000円増は、3節。児童福祉費補助金で学童クラブ補助金増による子ども・子育て支援交付金の増によるものです。

37ページです。15款1項1目。民生費県負担金1億2,065万円増は、国保税軽減対象者の増による4節。保険基盤安定負担金（保険税軽減分）、利用者等の増による7節。心身障害者福祉費県負担金、制度改正による15節。児童手当県負担金の増が主な要因です。

38ページから39ページです。15款2項2目。民生費県補助金2,103万2,000円増は、3節。心身障害者福祉費補助金で、利用者等の増による重度心身障害者医療費助成事業補助金の増、4節。児童福祉費補助金で学童クラブ補助金増による子ども・子育て支援交付金の増が主な要因です。3目。衛生費県補助金3,570万円増は、新たな取組として始める骨髄バンクドナー登録を推進するための骨髄バンクドナー助成事業補助金及びがん患者の心理的・経済的負担軽減及び療養生活の質の向上を図るためのがん患者アピアランスケア支援事業等による3節。保健事業費補助金、12節。こども医療費補助金で実績見込みによるこども医療費助成事業補助金の増によるものです。

51から52ページです。20款5項7目。雑入において、介護保険広域連合からの配分等に基づき包括的支援事業受託金、介護予防受託金が増となっております。

次に、歳出について説明をいたします。79から80ページです。3款1項1目。社会福祉総務費3,336万7,000円増は、歳入33ページで説明した国保税軽減対象者の増に伴う27節。繰出金の増で、財政安定化支援事業繰出金、保険基盤安定繰出金の保険者支援分、保険税軽減分の増等が主な要因です。

80から85ページです。3款1項2目。老人福祉費7,211万9,000円増は、12節。委託料で生活支援コーディネーター1名増等による生活支援コーディネーター委託料の増、18節。負担金、補助及び交付金で後期高齢者医療広域連合負担金の増による広域連合負担金の増、実績見込みによる後期高齢者療養給付費負担金の増が主な要因です。

85から89ページです。3款1項3目。心身障害者福祉費3億1,782万8,000円増は、19節。扶助費で実績見込みによる障害児通所給付費、障害者自立支援給付費の増、新規事業の重度障害者等就労支援特別事業の計上が主な要因で

す。

90から91ページです。3款1項9目。介護保険事業費240万7,000円増は、沖縄県介護保険広域連合負担金の増による18節。負担金、補助及び交付金の増が主な要因です。

92から94ページです。3款2項1目。児童福祉総務費1億4,643万8,000円増は、12節。委託料で子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料の増、18節。負担金、補助及び交付金で保育所等の監査業務を広域処理するための南部広域市町村圏事務組合負担金の増、19節。扶助費で制度改正による児童手当費増が主な要因です。

94から100ページになります。3款2項2目。保育所運営事業4,194万9,000円増は、14節。工事請負費で宮平保育所の園庭開閉式シェード設置工事の皆減、17節。備品購入費の減、19節。扶助費で幼保無償化制度が令和6年10月末で終了することによる子育てのための施設等利用給付費減があるものの18節。負担金、補助及び交付金で実績による発達支援児保育事業補助金の増、3歳から5歳児への給食費3か月分を支援する保育所等給食費支援事業補助金の計上、実績による法人保育園運営費負担金の増が主な要因です。

100から102ページです。3款2項3目。児童厚生施設費3,964万4,000円増は、12節。委託料で各放課後児童クラブ児童の入退所やスタッフ出勤記録等を管理する学童クラウドシステム委託料の増、18節。負担金、補助及び交付金で、放課後児童クラブ1施設増や補助単価増等による学童クラブ家賃補助金の増が主な要因です。

104から107ページになります。4款1項1目。保健衛生総務費1億871万8,000円増は、19節。扶助費で実績見込みによるこども医療費助成金の増、歳入39ページで説明した骨髄バンクドナー助成金及びウィッグ等購入助成金の計上等によるものです。以上が民生部の予算概要です。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 次に、経済建設部は区画下水道課長、お願いたします。区画下水道課長。

○区画下水道課長 山城 実君 本日、経済建設金城部長が体調不良により、私のほうから代わって説明いたします。

歳入について、19ページよりご説明いたします。19ページ、2款4項1目。森林環境譲与税57万4,000円増は、森林環境譲与税譲与金の配分額の増によるものです。

34ページ、14款2項3目。土木費国庫補助金2億2,350万7,000円増は、道路交通安全施設等整備事業費補助金の皆減はあるものの、黄金森公園整備事業、町道16号線道路改良事業、町道143号線道路改良事業の計上によるものです。

39ページ、15款2項4目。農林水産業費県補助金451万

7,000円増は、農業次世代人材投資事業補助金の皆減はあるものの、地域計画策定緊急対策事業補助金、経営発展支援事業補助金の計上等によるものです。5目。土木費県補助金997万円減は、6節。沖縄振興公共投資交付金の津嘉山公園整備事業、公園施設長寿命化対策支援事業の増はあるものの、町道10号線道路改良事業、津嘉山中央線街路事業の減によるものです。

次に、歳出についてご説明いたします。64ページお願いいたします。2款1項12目。地域づくり推進事業費5,032万5,000円増は、ふるさと博覧会実行委員会補助金の計上等によるものです。

112ページをお願いいたします。5款1項1目。失業対策費1,715万1,000円増は人件費の増、南風原町女性デジタル教育就労支援業務委託料の計上によるものです。

116ページから118ページです。6款1項3目。農業振興費990万2,000円増は、土地改良施設維持工事の皆減はあるものの、南風原農業振興地域整備計画策定業務、ビニールハウス設置事業補助金、熱帯果樹振興対策事業補助金、農作物被害防止事業補助金及び歳入39ページで説明した経営発展支援事業補助金の計上等によるものです。

120ページです。6款2項1目。林業振興費58万9,000円増は、歳入19ページで説明したとおりです。

121ページから123ページ、7款1項1目。商工振興費1,011万5,000円減は、町商工会補助金の増等はあるものの琉球かすり会館産業用除湿機導入工事の皆減及び人件費の減等によるものです。2目。観光費458万2,000円増は、ヒーローのまちづくり事業委託料のイベント拡充等によるものです。

126ページから127ページ、8款2項1目。道路維持費671万7,000円増は、14節。工事請負費増によるものです。2目。道路新設改良費4,788万7,000円減は、21節。物件補償費の増はあるものの、12節。委託料の実施設計委託料の減、磁気探査委託料、橋梁概略設計業務委託料、14節。工事費の皆減等によるものです。

128ページ、8款3項1目。河川費1,767万7,000円減は、14節。工事費、緊急浚渫推進工事減によるものです。

129ページから133ページ、8款4項1目。都市計画費816万1,000円減は、12節。委託料の南風原南インターチェンジ周辺土地利用計画策定業務委託料、東新川地区計画策定業務の計上、18節。負担金の下水道事業会計負担金等の増はあるものの、12節。委託料の南風原北インターチェンジ周辺地区調査検討業務概略設計委託料の皆減、27節。繰出金の区画整理事業特別会計繰出金の減等によるものです。2目。公園費の5億2,121万8,000円増は、12節。委託料の都市計画変更委託料、公園施設長寿命化計画策定委託料、町民体育館整備に伴う土質・測量調査・分筆業務委

託料の皆減はあるものの、12節。委託料の実施設計委託料、工事現場技術委託料、アドバイザー業務委託料、物件調査委託料の計上、14節。工事費の津嘉山公園整備工事の増、公園施設長寿命化改築工事の計上、16節。用地購入費、21節。物件補償費の計上等によるものです。3目。街路整備事業費1,294万8,000円減は、12節。委託料の磁気探査委託料、14節。工事請負費の計上はあるものの16節。用地購入費の減等によるものです。以上が経済建設部の予算概要です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育部長。

○教育部長 与那嶺秀勝君 引き続き、教育部関係の説明いたします。歳入から説明いたします。30ページです。13款1項4目。教育使用料229万9,000円減は、6節。社会教育使用料の減などによるものです。

39ページから40ページです。15款2項6目。教育費県補助金2,064万円減は、1節。小学校補助金の教育業務支援員配置事業補助金、4節。社会教育補助金の学校・家庭・地域の連携協力推進事業補助金の増はあるものの、学校施設環境改善交付金の皆減などによるものです。

51ページです。20款5項3目。学校給食収入5,961万2,000円減は、主に物価高騰に係る子育て世帯の負担軽減を図るため、給食費を3か月分負担なしにすることによるものです。なお現年分の園児、児童生徒等の数、幼稚園772名、小学校3,639名、中学校1,612名、調理員等35名、合計6,058名、48名減を見込み計上しています。

53ページです。21款1項6目。教育債450万円減は、新たに小中学校プール日よけ設置事業に伴う事業債の計上はあるものの、北丘小学校体育館整備事業債の皆減等によるものです。

次に、歳出について説明いたします。136ページから141ページです。10款1項2目。事務局費5,667万2,000円増は10節。需用費で社会科副読本印刷製本費の減はあるものの、職員及び会計年度任用職員の昇給及び勤勉手当など、1節。報酬、3節。職員手当等、4節。共済費の増、新たに教職員出退勤システム委託料や達成度確認テスト委託料の計上などによるものです。

142ページから144ページです。10款2項1目。小学校費学校管理費1,560万3,000円増は、北丘小学校新体育館に係る17節。備品購入費の減はあるものの、会計年度任用職員の昇給及び勤勉手当の支給などにより、1節。報酬、3節。職員手当の増などによるものです。

145ページから146ページです。10款2項2目。小学校費教育振興費1,868万4,000円減は、要保護・準要保護児童生徒援助費等で、19節。扶助費の増はあるものの、主に小学校の教科書改訂に係る17節。備品購入費の減などによるものです。

147ページをお願いします。10款2項3目。小学校費学校建設費5,257万4,000円減は、14節。工事請負費で新たに小学校防犯カメラ設置工事の計上、小学校プール日よけ設置工事の増はあるものの、北丘小学校体育館解体工事及び周辺環境整備工事の皆減などによるものです。

次に、148ページから150ページです。10款3項1目。中学校費学校管理費771万2,000円増は、会計年度任用職員の昇給及び勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増などによるものです。

150ページから152ページです。10款3項2目。中学校費教育振興費1,043万円の増は、主に中学校の教科書改訂に係る10節。需用費と17節。備品購入費の増などによるものです。

152ページです。10款3項3目。中学校費学校建設費280万1,000円減は、14節。工事請負費で中学校プール日よけ設置工事の増、新たに中学校防犯カメラ設置工事の計上はあるものの、中学校教室等設計委託料の皆減等によるものです。

153ページから156ページです。10款4項1目。幼稚園費2,959万5,000円増は、会計年度任用職員の2名増及び昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増などによるものです。

157ページから159ページです。10款5項1目。社会教育総務費1,240万円の増は、職員の人事異動や会計年度任用職員の1名増及び昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、2節。給与、3節。職員手当等、4節。共済費の増及び7節。報償費で地域学校協働活動推進員1名増などによるものです。

159ページから162ページです。10款5項2目。公民館費243万4,000円増は、会計年度任用職員の昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増及び10節。需用費の光熱水費増などによるものです。

163ページから165ページです。10款5項4目。文化センター費1,349万5,000円増は、会計年度任用職員の1名増及び昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増、12節委託料で新たに資料公開システム導入委託料や津嘉山大綱曳き映像コンテンツ制作委託料の計上などによるものです。

165ページです。10款5項6目。図書館費266万4,000円増は、会計年度任用職員の昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増などによるものです。

166ページから168ページです。10款6項1目。保健体育総務費978万1,000円増は、会計年度任用職員の昇給、勤勉手当の支給などにより1節。報酬、3節。職員手当等の増、17節。備品購入費の増及び14節。工事費で山川地区テレビ架空線支持柱撤去工事の計上などによるものです。

168ページから170ページです。10款6項2目。共同調理場運営費1,582万5,000円増は、17節。備品購入費で減はあるものの、1節。報酬、3節。職員手当等及び14節。工事請負費の増などによるものです。

170ページです。10款6項3目。学校給食賄費260万2,000円減は、給食対象人数6,058名、48名減見込みによる計上です。以上が教育委員会の予算概要です。ご審議のほどよろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 議会事務局長。

○議会事務局長 新垣圭一君 それでは議会事務局、監査委員事務局に係る予算概要を説明いたします。54から55ページをお願いいたします。1款1項1目。議会費2,647万円の減は、議会中継システム改修工事の皆減が主な要因となっておりますが、議会ペーパーレス会議システム導入に伴う12節。委託料、13節。使用料及び賃借料、17節。備品購入費の増となっております。

次に78ページをお願いいたします。2款6項1目。監査委員費38万2,000円の減は、町村監査委員職員全国研修会が隔年開催となったため、旅費の皆減によるものです。以上が、議会並びに監査関係の概要でございます。ご審議のほどよろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前10時54分）

再開（午前11時04分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

これから質疑に入りますが、本日の令和6年度南風原町一般会計予算の審査方法については、全員協議会で確認したとおり、連合審査方式により行います。

次に、質疑は2ページから53ページまでの第1表歳入歳出予算における歳入と、第2表債務負担行為、第3表地方債、歳入予算までと、54ページ以降は第1表歳入歳出予算における歳出と、歳出予算、給与費明細書、その他の部分に区分して行い、歳入は歳入、歳出は歳出、それぞれの部で質疑してください。なお質疑の後戻りがないようお願いします。また、委員会付託を予定しておりますので、本会議での質疑は基本的、総括的、大綱的部分にとどめ、各委員会の所管の予算及び詳細については各委員会をお願いいたします。

まず、第1表歳入歳出予算、第2表債務負担行為、第3表地方債、歳入予算までの質疑に入ります。質疑はありませんか。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは議長からもあったとおり、付託予定ですので所管外のところを質疑したいと思えます。委員会で答えるのは委員会ですということでご回答をお願いします。予算書のページごとに進めていきたいと思えます。7ページをお願いします。債務負担行為ですけれど

も、下から2番目の農振地域整備策定業務ですけれども、これはどちらのほうをやる予定なのかお答えください。また歳出でも出てきますが、117ページと絡むのか絡まないのか、そのあたりも教えてください。

次に、34ページをお願いします。14款. 国庫支出金、2項. 国庫補助金の3目. 土木費国庫補助金です。この中の13節. 社会資本整備交付金ですけれども、黄金森公園整備事業をはじめ工事の国庫補助が決まっています。この国庫補助取れたことは非常にいいことだというふうに思いますし、この黄金森公園については以前調査業務とかも入っていたのかなと思いますので、まずこの国庫補助金、どういう補助金でなぜ取れたのか教えてください。また、この実際の使われる内容、支出で答えるなら支出でもいいんですけども、財源の内訳等についてもご説明をお願いします。

次に、39ページをお願いします。15款. 県支出金、2項. 県補助金、4目の農林水産業費県補助金、68節と69節の地域計画策定緊急対策事業補助金、また経営発展支援事業補助金についても、内容のほうを教えてくださいと思います。

次に、40ページをお願いします。同じく15款. 県補助金ですけれども、4節の社会教育補助金、学校・家庭・地域連携協力推進事業補助金について、増額という説明がありますけれども、どういった事業内容を教えてください。

次に、51ページをお願いします。雑収入の中の20款. 雑収入、5項. 雑入の3目. 学校給食ですけれども、臨時財政対策債を活用して給食費の減免ということで別紙にも示されていますけれども、昨年も途中で、補正で組まれたこの予算ですが、臨時財政対策債が財源ですので、いろんなことに使える財源だというふうに思いますが、なぜこの学校給食というふうに至ったのか、そのあたりの他の事業との比較とか、これは企画になるのかどうか分かりませんが、ちょっとそのあたりを教えてくださいと思います。

そして最後に、53ページをお願いします。21款. 町債ですけれども、その中の5目. 土木債です、ここにも先ほどの国庫補助にも出てきましたけれども、都市計画整備事業債で黄金森公園をはじめ2億5,900万円の事業債を見込んでいますので、先ほどの財源の説明と併せてこちらのほうも説明をお願いします。以上、よろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それではお答えいたします。まず、予算書7ページのほうをお開きください。予算書7ページ、債務負担行為、下から2番目、南風原農業振興地域整備計画策定業務について、場所についての確認なんですけれども、こちらのほうですね、場所自体は南風原町全域になります。これ農業振興地域整備に関する法律に

基づいて行うものなんですけれども、市町村は農業振興地域について、そこの農業振興地域についてですね、おおむね5年ごとに基礎調査として農用地等の面積、土地利用、農業就業人口の規模、農業生産、そういったものの調査を行うものとなっております。その調査及び調査後の計画の見直しを行うものとなっております。また117ページの歳出のほうですね、こちらのほうとの関連性はということなんですけれども、この業務、令和6年に土地利用現況調査、先ほど言った調査等を行いまして令和7年度に計画書を作成していく形なんで、117ページの歳出とも関係があるものとなっております。

次に、予算書39ページをお願いします。予算書39ページ、15款2項4目68節. 地域計画策定緊急対策事業補助金のほうなんですけれども、こちらのほう地域計画、人と農地の問題を解決するための未来の設計図で、農業従事者の高齢化や担い手不足が心配される中、10年後に誰がどのように農地を使って農業を進めていくかを地区の話合いに基づきまして計画していくものとなっております。それに対する人件費であったり消耗品等の補助となっております。次にその下、69節. 経営発展支援事業補助金、こちらのほうなんですけれども、こちらのほう次世代を担う農業者となることを志向するものに対し、就農後の経営発展のために県が機械、施設等の導入を支援する場合、県が支援する分の2倍を国が支援する事業となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 ご説明いたします。まず34ページの土木費国庫補助金でございますが、13節の社会資本整備総合交付金、黄金森公園整備事業2億3,100万円、これは50%の補助でございます。それから町道16号線道路改良事業624万円及び町道143号線道路改良事業560万円、こちらについては8割の補助となっております。

内訳のほうは支出で説明します。支出のほうは、まず131ページでございます。黄金森公園につきましては、委託業務としましてアドバイザー業務2,450万円、これは単独事業でございます。それから2,000万円と1万円、これが物件調査委託料。それから用地費としまして今回、体育館建設に向けての拡大分、それに対する用地が3億4,100万円と1万円となっております。補償費が1億101万円というふうな内訳となっております。事業債の計算につきましては、委員会のほうでご説明申し上げたいと思います。よろしくをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 40ページの643万4,000円の増の説明なんですけど、内容については歳出で地域学校協働活動事業と放課後こども教室が組まれており

ます。地域学校協働活動推進委員、地域コーディネーターの1名増、それから放課後子ども教室の活動日数の増に伴う歳入の増となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 教育総務課長。

○教育総務課長 比嘉純子さん 51ページ、20款、諸収入、5項、雑入、3目、学校給食費収入、現年分の令和6年物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を学校給食に充てた理由についてでございますが、物価高騰が家計を直撃している現状を踏まえて、子育て世帯の経済的負担軽減を図るために計上しております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 一つ忘れておりました。歳出のほうの127ページでございますが、道路事業の内訳でございます。町道16号線道路改良事業につきまちは、実施設計のみの計上でございます。実施設計の781万円の計上、それから143号線道路改良事業が701万円、これも実施設計でございます。トータルで、この予算書は実施設計ということで書かれていますが、トータルでの金額でございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時18分）

再開（午前11時18分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。企画財政課長。

○企画財政課長 玉那覇和彦君 それでは53ページの土木債について説明いたします。地方債につきましては、事業費総額から国庫補助金のほうを差し引きまして、それに対する起債の充当率がありますので、そちらのほうを掛けて算出しております。なお公園整備につきましては、起債充当率が90%ですね。河川整備事業債につきましては、起債充当率が100%となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは順を追って再度質疑したいと思えます。まず7ページ、債務負担行為ですけれども、町内全域にわたってということですので、例年変更があるときには位置とか、そういう図面等も示されていると思えますので、委員会で細かい場所とか、その用途、どういう予定とか、そういったのがあると思えますので説明をお願いしたいと思います。資料のほうも併せてお願いします。

次に34ページですけれども、土木費国庫補助金のところですが、先ほどの説明でいくと特にこの黄金森公園整備事業に関しての国庫補助50%が用地購入費に充てられるというふうに受け取るわけですけれども、そのあたりそういうことであれば、この公園整備事業費の財源としては、新たな整備というか体育館整備に関わるものだけというふうな理解でいいですか。それとも黄金森公園全体のものも入っているのかどうかです、そのあたりを再度お願いし

たいと思えます。体育館整備に関わるものでしたらそれはそれとして、後ほど全体像というんですか、用地取得が幾らとか財源がここでとか、どういう仕事をするとか、そういったのを少し委員会で分けてですね、説明いただきたいと思えますが、それについて少し答弁をお願いします。

次に、39ページをお願いします。農林水産業費の県補助金で68節の地域計画策定緊急対策事業補助金、その人と農地とか、次の世代、10年後とかいろいろ説明がありましたけれども、ちょっと具体的には対象が誰なのかとか、どこにどういう事業を展開するのか。趣旨は分かりましたので、そういったことを委員会でなら委員会で結構ですので、再度それについて教えてください。69節については、ある程度理解をいたしました。これについても委託先があるのかとか、手続の手法についてもまた少し教えていただきたいと思えます。

次に、51ページの給食費ですけれども、教育委員会の立場は理解しましたので、選択肢については所管は企画だと思えますので、そこで確認したいと思えます。

次に53ページ、土木債も企画でお答えいただきましたので、それは所管で伺いたいと思えますけれども、都市整備のほうでは先ほど言った体育館と黄金森公園と別なのか、一緒なのか。その辺の分けた説明を再度お願いしたいと思えます。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 まず先ほどの事業費でありますけれども、あくまでも体育館建設に係る用地の分でございます。ほかの場所については、考えておりません。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 予算書39ページをお願いします。15款2項4目68節、地域計画策定緊急対策事業補助金、こちらのほうの対象なんですけれども、対象としましては今現在農業をやられている方になります。まず、その方々にですね、今後の考え方ということで意向調査を行います。例えば規模を拡大したいとか、少し縮小したい、あるいはその縮小した分を売りたい、貸したいとかですね、そういったことを確認しながら現在の農業をやられている、その農地を色分けするような、色分けした上で、じゃあ10年後こういう動き方をすればこの農地は守れるねとか、そういったのを目指すような計画となっております。

その下、69節、経営発展支援事業補助金なんですけれども、こちらのほうは委託といたしますか、今現在希望されている方がハウスの修繕を希望しております。その人に県の分、国の分と合わせたやつが補助金として来てという形になりますね。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは、先ほど国庫補助金と事業債のところでも確認しましたけれども、その体育館関連ですね、非常に財源とか、今はPFIの調査も先日全協で報告されていますので、そういった内容が分かるような形でですね、委員会でも説明をお願いしたいと思います。以上で終わります。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ある方いませんか。7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 すみません。ありがとうございます。総務民生委員会に付託されることではありますが、説明がなかったと思うので1つだけ伺いたいと思います。予算書の13ページ、町税の町民税ですが、個人と法人それぞれありますが、増える額ですね、個人のほうが853万3,000円だけ、法人は1,339万9,000円。この増加率がこれまでと比べるとがんと落ちています。これについての説明がなかったと思うんですが、去年までだったら8.5%、1億円を超して、その前も増加してきていたと思うんですが、令和6年度はすごく減っています。これは国が予定している6万円でしたかね、定額減税か、予定していると思うのでそれとの関連があるのかも含めて、もしあるとすればですね、この令和6年度の中でどういうふうに徴収してどういうふうに、その6万円のことは関連があるかどうかだけお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 ただいまの質疑については、委員会のほうで説明していきたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 非常にとても大きい額ですよ、1億円も違う、1億円以上もしかしたら違うような税収のことを伺っているんですけれども、委員会では説明してもらえないんですか。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時28分）

再開（午前11時28分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 ここで計算ができないから答えられないということなんです。

○議長 赤嶺奈津江さん 総務部長。

○総務部長 宮平 暢君 委員会で丁寧に説明したいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。ほかに質疑ある方。14番 浦崎みゆき議員。

○14番 浦崎みゆきさん すみません。確認いたします。39ページの骨髓バンクドナー助成事業とがん患者のほうの人数を、それぞれ予定している人数をお願いいたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 国保年金課長。

○国保年金課長 高良星一郎君 浦崎みゆき議員のご質疑にお答えします。歳出でもございますが、今回骨髓バンクドナー助成事業につきましては1人の予定見込みです。がん患者アピランスケアになりますと、これは利用が1件2万円が上限が延べ30件ですね。延べ利用回数で言いますと、30件分の回数分を予算計上しています。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ある方。よろしいですか。3番 當眞嗣春議員。

○3番 當眞嗣春君 二、三質疑したいと思います。議員になって今年2か年目ですけれども、やっぱり財政問題ですね、非常に難しいというか分からない点が多くございます。それで勉強するという意味で質疑したいのが3点ありますので、質疑させていただきますけれども。まず1つ、収入の柱というのは町民税とそれから地方交付税、国庫支出金、県支出金、この4つが収入の大きなポイントになると思います。全体の約77.9%がそこを占めていますので、地方財政を豊かにしていくために、そこが要になると思うんですけれども、町民税はあまり期待できないんじゃないかと。そこで地方交付税、国庫支出金、県支出金の部分でどれだけここに持ってくるのかというのが大きなポイントになると思いますけれども、その前に町民税の件についてお聞きしたいんですが、この町民税の納入率をどのぐらいになっているのかという方がお聞きしたいというのがこれが1つ。あと2つ目ですね、支出のところではこれ6ページですけれども、支出のところの11款、災害復興費のところですけれども、ここに2目、3目、4目掲げられていて、それらの額を見ますと1,000円単位の額になっているんですけれども、この中身がどうなっているのか知りたいなど。

○議長 赤嶺奈津江さん 何ページですか。ちょっと聞き取りづらくて。

○3番 當眞嗣春君 6ページの11款、災害復旧費です。この中に2目、3目、4目、4項がありますけれども、この額を見てみると1,000円という単位になっているんですが、大きな額を扱う中で、この1,000円単位の額ですね、どういう内容になっているのかというのがちょっと知りたいという。この2点だけひとつよろしくお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時32分）

再開（午前11時33分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。税務課長。

○税務課長 新垣奈津子さん それではお答えします。町税全体の収納率でございますが、令和4年度の決算時では99.5%となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 3番 當眞嗣春議員。

○3番 當眞嗣春君 99.5%、そういう高い数字になるとは思いますけれども、この中には非課税世帯というのは入っているんですか。

○議長 赤嶺奈津江さん 税務課長。

○税務課長 新垣奈津子さん こちらは課税されている方から徴収になりますので、この徴収率になりますから非課税の方はそもそも税額がかかっていませんので含まれておりません。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。ほかに質疑ある方。8番 大宜見洋文議員。

○8番 大宜見洋文君 民生部にちょっと質疑します。今回、津嘉山のほうで放課後学童クラブ、これは34ページの14款2項のどちらに、補助金に入るんですかね。2園学童クラブが増えますけれども、これで待機学童が解消されるのかどうか。それで解消されないとすると、また次の施策に行くと思うんですけれども、これで12月定例会の質問のときに、学童の募集の要項が、締切が2月末ぐらいにあったと思うんですけれども、これで解消できるというふうに予測していたと思うんですが、次年度はこれでいけるのかどうか教えてください。

○議長 赤嶺奈津江さん こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 ご質疑にお答えいたします。まずご質疑にありました34ページの部分で、民生費国庫補助金の3節. 児童福祉補助金、2行目にあります子ども・子育て支援交付金が学童に関する歳入となっております。ご質疑にありました整備の部分については、令和5年度予算のほうで計上してこの整備をしたと。令和6年度以降は運営費の部分になります。この34ページにおいては国庫補助金の部分を計上しておりますが、国3分の1、県3分の1、町3分の1というような負担割合となっております。後半のほうにありました待機児童の部分についてはですね、もう集計がまとまっております、今回1施設増となる津嘉山校区においては、5名の待機児童が発生しておりますが、しかし町全体では56名の待機児童がおりまして、そのうち44名が北丘小校区となっております。以上でございます。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。ほかに質疑ある方。

休憩します。

休憩（午前11時37分）

再開（午前11時37分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。こども課長。

○こども課長 儀間博嗣君 お答えいたします。先ほどの答弁で数値の訂正がございます。北丘小校区については44名と申し上げましたが、42名に訂正いたします。以上でございます。

○議長 赤嶺奈津江さん それでは再質疑がなければ、そのまま歳出の質疑に入っていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「進行」の声あり）

○議長 赤嶺奈津江さん 次に、第1表歳入歳出予算における歳出と歳出予算、給与費明細書、その他の部分の質疑に入ります。質疑ありませんか。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは歳出のほう順を追って質疑したいと思います。まず65ページをお願いします。2款. 総務費、1項. 総務管理費のこれは18節ですけれども、負担金、補助及び交付金の中で伝統芸能団体派遣補助金900万円があります。これについてですね、派遣ですからどこかへ派遣するのだと思いますけれども、これはもう予定が決まっているのかですね、団体とか行き先とか、どこかにイベントに参加するとかですね、そういったのについて教えていただきたいと思います。

次に、その下の行でふるさと博覧会補助金ですけれども、補助額がちょっと記憶の中では多いような気がしていますので、この経緯をご説明をお願いします。

次に、112ページをお願いします。5款. 労働費、1項. 失業対策費、1目の失業対策費の12節. 委託料ですけれども、これは新しい事業だと思えますが女性デジタル教育就労支援業務委託料が計上されています。内容と対象人数とか、目的等を教えていただきたいと思えます。

117ページの右上、委託料の農振計画については先ほど歳入でも申し上げましたので、委員会のほうで資料等の提示等を含めてをお願いします。

次に、122ページです。7款. 商工費、1項. 商工費のこれは1目18節. 負担金、補助及び交付金ですけれども、その中の町商工会補助金についても若干増額しているのかなと思えますが、それらの経緯についても教えていただきたいと思えます。

次に、128ページです。8款. 土木費、3項. 河川費、1目の河川費の14節. 工事請負費で浚渫ですけれども、今回安里又川というような説明がありましたけれども、やはり宮平地域の水害対策もあってですね、以前にもその浚渫の必要性について触れてきました。その中で、計画的な浚渫を今後もやっていくという上では、非常に必要なことだというふうに思いますが、その計画の内容が固まって、その年度年度でこういう計画になっているよとか、そういったことがあればですね、ちょっと教えていただきたい。緊急性があるのかとか、そういうところも含めて計画の内容を教えていただきたいと思えます。

次に、129ページです。同じく8款. 土木費、4項. 都市計画費の1目. 都市計画費、12節. 委託料ですけれども、まず南風原南インターチェンジですけれども、これ過去に

も照屋地区の区画整理の前段にこういった調査があったと。今回の調査の目的というか予定、先ほど施政方針でしたか何かでも、津嘉山地区の予定もというようなことがありましたけれども、この計画、策定業務委託の内容について教えていただきたいと思います。次にその下、東新川地区計画についてもご説明をお願いします。

次に、130ページの繰出金の区画整理事業については、特会のときに確認をしたいというふうに思っていますのでお願いします。

次です。131ページです。先ほど歳入でもありましたけれども、町民体育館関連の工事についてですね、少し多岐にわたるので歳入歳出のところで説明をお願いしたいと思います。別に今答弁は結構ですので、お願いします。あとですね、この中の14節。工事請負費で公園改築工事がありますけれども、ちょっと議会運営委員会のときに花・水・緑の大回廊公園についても予定があるというふうに聞いた覚えがあるんですけども、そのあたりここに入っているのか、もしくはどこに入っているのか。ちょっとそのあたりを教えていただきたいと思います。

次に、137ページをお願いします。10款。教育費、1項。教育総務費の中で1節。報酬になると思いますけれども、学校運営協議会委員会報酬が入っています。これはこれまでもいろんな質問の中で出てきたコミュニティースクールに移行していくのかなというふうに読み取れますけれども、そのあたりの経過と、これまでちょっと方針が変わったのかなというふうにも思っていますので、そのあたりを少し説明をお願いいたします。

次に、158ページから159ページにかけて10款。教育費、5項。社会教育費で負担金、補助及び交付金で社会教育団体の各種補助金ですけれども、それぞれ増減がないかどうかと、あとやはり昨年度からまた今年にかけてですね、コロナ明けということで非常に活動の再開とか、その団体の状況が非常に大きく変化しているのかなというふうに思いますので、ここは状況把握とですね、是非とも町内のいろんな団体を支えてほしいという趣旨で質疑したいと思いますので、そのあたりを少し教えていただきたいと思います。

次に、163ページです。ここは文化センター費でですね、1,349万5,000円ということで非常に大きな金額が増えたなというふうに評価していますし、中では津嘉山大綱曳きのシンポジウムとか映像化とか多岐にわたると思うんですけども、どういった事業が特徴的でどういったところに注力しているのか。またそのあたりを少し補足の説明をお願いします。

次に、164ページ、同じく文化センター費のところですけども、18節の伝統芸能保存育成補助金ですが、こちらでもありますね、昨年は国立劇場公演とかいろんな経過があった

と思いますけれども、この補助金に対する考え方とか運営の在り方等を補足お願いしたいと思います。以上、答弁は午後でも結構ですからよろしくお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 総務部長。

○総務部長 官平 暢君 それではお答えいたします。65ページですね、伝統芸能団体派遣補助金については所管が企画財政課となりますので、委員会で説明いたします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書65ページをお願いいたします。65ページ、2款1項18節。負担金、補助及び交付金の2つ目ですね、ふるさと博覧会実行委員会補助金のほうなんですけれども、こちらのほうは前回、令和4年度の予算時は予算額は800万円となっております。今回もそうですけれども、一括交付金を活用する形で進めていきます。増の主な要因なんですけれども、まずこれまで平常時に行っていた規模でいろんな、例えば音響照明であったり警備、野外ステージの設置、花火等、見積書のほうを取り直しました。予算化する上で、その中で、やはり多くの部分で資材、あるいは人件費の高騰で上がった分がございました。また、こちらのほう博覧会を通して町の魅力を町内外に発信し、知名度と向上させ観光客誘客につなげる目標があるものですから、今回ですね、集客力があるアーティスト、そういった方を呼べるような形で増となっております。

次に、予算書112ページをお願いします。5款1項1目12節。委託料、南風原町女性デジタル教育就労支援業務委託料、こちらのほうなんですけれども、内容、目的としましては市場価値の高いスキルを身に付けるためのデジタル教育を実施するとともに、キャリア相談、リスキング、就労までを一体的に支援してですね、女性が町内に居住し続けながらライフステージに応じた多様な働き方が選択できる就労環境の整備を目的とする事業となっております。なお受講者のほうなんですけれども、人数は30名を予定しております。

次に、予算書122ページをお願いします。予算書122ページ、7款1項18節。負担金、補助及び交付金の真ん中ぐらいですね、町商工会補助金のほうなんですけれども、こちらのほうも対前年度500万円の増となっております。こちらのほうの増の主な要因なんですけれども、町内中小事業者等の相談、支援体制の強化、人の増員が要因となっております。まず会員数のほうなんですけれども、ここ最近増える傾向がありまして、令和3年863から令和4年941と、まず会員数が増えている部分。そして相談件数の増、内容も複雑多様化している部分ですね。また今後、DXへの取組支援、インボイス制度に対する支援、またコロナ禍での

実質無利子、無担保での融資の元本償還が始まってくるものですから、商工会の体制強化のために増額となっているものであります。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 仲里 明君 お答えいたします。129ページです。8款4項1目12節。委託料についてですが、まず南風原南インターチェンジ周辺土地利用計画策定業務委託料、これは402万6,000円を計上しております。主な内容としましてはですね、これまでは照屋地区についての土地利用の委託業務でございましたけれども、令和6年度については津嘉山地区の3つのエリアぐらいに区分しながらですね、地区計画の策定とか、あと企業誘致、市街化区域編入への可能性、それと緑地としての保全の可能性調査を予定しております。

続きまして東新川地区計画策定業務、こちらは441万1,000円を計上しております。こちらは令和2年度からですね、地域と意見交換しながら土地利用の在り方についていろいろと勉強会なりとかも開催しております。一団の土地としてどうにかまとまりが実質あるので、今回についてはそういったところの市街化調整区域内の地区計画を策定してですね、良好な宅地の形成を図るというのが業務となります。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 まず、予算書の131ページですが、14節。公園改築工事でございます。これにつきましては要望額2,000万円要望しております。これについては令和4年度、令和5年度で行いました長寿命化、公園のほうですけれども計画に基づいて今年度工事を予定しております。予算につきましては、当初予定していた金額よりも配分額のほうが若干減ったということで、今回この2,000万円という工事になっております。

それから128ページの14節。工事請負費の緊急浚渫推進工事につきましては、先ほどもありましたけれども100%の充当での起債事業となっておりますが、事業としましては令和6年度までは起債として認められております。今回、安里又川をやるんですけれども、令和4年度に宮平川、令和5年度に長堂川をやって、今年度で安里又川ということですが、これにつきましては起債事業での事業が継続されるように頑張っていきたいと思いますが、全国治水大会、事業等におきましても九州地区大会で決議事項で、その辺の要望を決議として出されているみたいでございます。その辺の状況を踏まえながら事業をできたらいいなと思っております。いずれにせよ継続的な浚渫工事は必要だと考えております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん 137ページお聞きくださ

い。学校運営協議会の設置についてご説明いたします。まず私たちこれまで議会でもいろいろとお話いただいていたと思うんですが、今までは各関係者への学校コミュニティスクールについての説明会等を行ってまいりました。その中で、方向性が変わったとかというよりは、今回大きく進んだ要因としましては、やはり教職員の働き方改革や国の地域学校協働本部との一体的な連携というような方針等もありまして、それで南風原町も次年度ですね、学校運営協議会を設置してコミュニティスクールを推進してまいりたいというふうになっております。以上でございます。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 それでは予算書158ページから159ページにかけての18節。負担金、補助及び交付金の増額についてですが、昨年度、令和5年度より引き続き同額を補助いたしまして、活性化に向けて引き続きまた指導のほうを行っていききたいというふうに考えております。

それから163ページです。文化センター費1,349万5,000円の増というところでございますが、人件費の報酬や職員手当の増額もございますが、そのほかに津嘉山大綱曳きのコンテンツ作成委託料393万8,000円、これについては映像を残して、また後世に伝えていくというふうな事業を予定しております。それから文化センターにある資料をデジタル化して公開していこうという資料の公開活用事業について448万4,000円、それからこれは補助事業を活用しての陸軍病院壕をうまく活用していこうと、より発展させて活用していこうという目的のシンポジウムを予定しております。これについては204万2,000円の予算化をしております。そういった形で文化センター費を増額になっております。

それから164ページ、伝統芸能保存の内容でございますが、これについては津嘉山青年会のエイサーの衣装、それから兼城も同じく衣装の購入費用への補助がその名目でございます。以上でございます。

○議長 赤嶺奈津江さん 休憩します。

休憩（午前11時59分）

再開（午後0時59分）

○議長 赤嶺奈津江さん 再開します。

午前に引き続き歳出予算について質疑になりますけれども、午前中、照屋仁士議員で1回目の質疑で終わっていますので、再質疑からということでよろしいでしょうか。ではお願いします。13番 照屋仁士議員。

○13番 照屋仁士君 それでは、またページを追いながら再質疑したいと思います。まず65ページをお願いします。2款1項13目18節。負担金、補助及び交付金のところの伝統芸能団体派遣補助金については所管ということでの

で、委員会でやりたいと思います。その下のふるさと博覧会実行委員会ですけれども、単価の上昇とか資材の上昇は理解できますし、著名なアーティストというのも非常に楽しみなと思いますけれども、一方でイベントというのはお金をかけようと思うと幾らでもやっぱりかけられますし、そういった適正かどうかとか、全体の実行委員会予算についても委員会の中で示していただきたいなと思いますので、よろしくお願いします。

続けて112ページです。こちらは12節の委託料、女性デジタル教育就労支援業務については30名ということで理解はしました。是非就労にしっかりつながって、所得が向上するとか、そういった結果につながるような取組をお願いしたいと思います。

次に、117ページは先ほど1回目で農振のことについて委員会をお願いしますということで今ありますので、次に行きます。

次に、122ページです。負担金、補助及び交付金の商工会補助金ですけれども、主には人員の増員に関わるということですので、是非ですね、この町内の事業者の皆さんの役に立つように今後とも取組を進めてほしいなと思うんですけれども、ただやっぱり1,256万円というのが、前回の補助金に比べて500万円の増という大きな金額で、人員だとそれぐらい人件費がかかるのかなと思いますけれども、もともとの補助金は人員に基づいたものじゃないのかなという理解もありますので、これについてもどのように適正化という部分の視点と、やっぱり先ほどのふるさと博覧会もそうですけれども、持続可能なのかというのが、アップはいいんですけれども、いずれまたそういう財政的なところで厳しくなってくることも予想されるので、そのあたりを適切かどうかについては再度説明のほうをお願いしたいと思います。

128ページです。緊急浚渫推進工事についても、計画的なところで起債充当できるうちはというふうに捉えましたので、一番は直接的なですね、やっぱり被害が起こらない前に予防するという視点が大切だと思いますので、当然財源の問題はありますけれども、やっぱり住民に被害が及ばないような計画的な取組をお願いしたいと思います。

次に、131ページです。公園事業ですけれども、これについては長寿命化に伴うという説明をいただきましたので、詳細についてはどこでどういう工事を予定しているとかですね、そういったのを後ほど分かるように委員会等で説明をお願いします。

次に137ページ、学校運営協議会ですけれども、経過についてはどう捉えるかという捉えどころのこともありますけれども、一番気になるのはやっぱりこれまで答弁でもあったように、何でしたっけ、学校の応援隊はえげるとか、

コミュニティースクールに移行しない理由として、そういった同等の体制が備えられているというようなことがあったので、これを導入することによってどういうふうになるのか。ただ学校の負担軽減というのと、その目的の半分も達しないと思いますので、やっぱりその地域と協働していく中でどういったことが変わって、それによってどういう結果をもたらすのか、そういったことをある程度示していただきたいなというふうに思いますので、詳細についてはここだけではないのかなと思いますので、例えば学校評議員がどうなるのかとかですね、そのあたりも含めて何が変わるのかについて再度お願いしたいと思います。

次に、158ページから159ページにかけての社会教育団体への関わり方ですけれども、課長からは増減は以前戻してから、今年に関しては前年比増減はないというふうに受け取りましたけれども、言葉尻だけで捉えるのはあれですけれども、指導は大事なんですけれども、僕が言っているのは指導だけではなくて、やっぱり助言をしながら支えてほしいということですので、それについてですね、再度答弁をお願いします。

次に、163ページ、164ページの文化センター業務については、中身についてはある程度理解をしましたので。164ページの件は、伝統芸能保存育成補助金というのは、ちょっと予定している団体があって申込みを受けるような予算ということで、ちょっと別のものと勘違いしていましたので、中身了解しました。以上、必要な答弁があれば再度お願いしたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書122ページ、7款1項1目18節、負担金、補助及び交付金ですね、町商工会補助金、金額のほうなんですけれども、確かに仁士議員が言うようにですね、今回の増額ですと推移していく、財政的な心配というお話だったと思うんですけれども、やはり我々としては毎年度毎年度どういった業務がある、そしてこれだけの人員が必要、そういったのはですね、しっかりと確認しながら、また次年度といいますか、先の先のそういった予算計上については確認する作業をしっかりとやっていこうと考えております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。以前は南風原町、学校応援隊はえげるとが充実していて地域協働学校本部のほうで対応していきますというふうにお答えしていた時期もあったと思います。今、なぜこのコミュニティースクールが必要なのかといいますと、やはり今子どもたちは、この予測不能な社会を生きていく中で、例えば職業がこれからいろいろ変わっていくだったりとか、あと子どもの貧困だったりとか、あと地域においても地域のコ

コミュニティーの希薄化とか、いろいろ様々な課題がございます。そういったことを教育課程を介して一緒になって、地域とともにやっていくということで、地域に開かれた学校ではあるんですけども、さらに地域に開かれた、地域とともに子どもたちの人材を育成していくというような形に今後変わっていくというふうに考えてございます。学校評議員におきましても、これから議論なんですけど、恐らく今までは学校長がつくった方針に対していろいろご意見とかいただいていたところが、学校運営協議会になると、協議会になりますので一緒になって方針を、学校長が考えたものを承認したりとか、学校の今後の課題とかの解決について具体的に一緒になって話合ったり取り組んで行ったりというような方向に今後変わっていくというふうに考えてございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 議員ご質疑にございました社会教育関係団体の助言については、引き続き助言も含めて支援を行っていききたいというふうに考えております。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。10番 大城勇太議員。

○10番 大城勇太君 農業振興費の117ページで、ちょっと内容だけ教えてほしいんですけども、ビニールハウス設置事業補助金47万8,000円、ちょっと額が少ないので内容を教えてください。

その下の熱帯果樹振興対策事業補助金も、振興ですので盛んにしていくのかなとは思いますが、これもちょっと予算が少なかったもので、どういった内容でどういったものが南風原町に該当するのか教えてください。

あと農作物被害防止事業補助金ですけども、今回新規事業で上がっていますので、この内容をお願いします。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書117ページ、6款1項3目18節ですね、ビニールハウス設置事業補助金のほうなんですけれども、こちらのほう過去もやっていたもの、そちらのほうは要望で予算化したものであります。内容としましては、ビニールハウス設置に要する経費に対する補助ですね、鉄骨パイプ等を利用したおおむね150坪以上の構造物、こちらのハウスとなっております。補助率のほうは10%以内で予算額につきましては過去5か年の実績の平均、そちらのほうで予算化しております。

次に、熱帯果樹振興対策事業補助金、こちらのほうですが、熱帯果樹振興を図るため苗木の購入による経費を補助するものであります。対象としましてはマンゴー、グッパ、アセロラ等、おおむね150坪以上作付けしているやつ

本当たり30%以内の補助となっております。

次に、農作物被害防止事業補助金のほうですが、こちらのほうも過去にあったやつを要望に応じて予算化したものであります。自然及び病害虫による農作物の被害を未然に防止し、農業経営の安定を図るため生産者が自ら行う防止対策に必要な資材等を購入する費用に対する補助となっております。対象としましては亜鉛パイプが30%以内、防鳥ネット、防風ネット、そしてですね、去年ですか一般質問でいただいたベチバーですね、株分けができて伸びて刈り取った部分は敷草にできるベチバーを追加したのになっております。こちらのほうも50%以内の補助となっております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 112ページの失業対策費で伺います。報酬のところから職員手当まで、勤勉手当が付くこともありますけども、前年比で9%、そんなものだと思いますけれども、それを多分都市整備課の中のすぐやる班かなと理解していますが、人数は去年16名と聞いたけど、その人数はそのままなのか。それから財源では国、県が64%、一般で36%となっていますが、この観光美化作業員の皆さんに充てる費用はどうか、割合は、それを伺いたい。

それから137ページの上から2行目ですね、会計年度任用職員部活指導員、今年度までは会計年度ではないと思います。今年から会計年度というふうになっていますが、雇用形態をどう変えるのか。今までは何名いて、それは彼らが会計年度任用職員に変わるということは、働くというか、それに充てる時間、皆さんは何時間働くのかなと。それによってというか、部活指導員を導入して学校現場の先生方はどれだけ業務が軽減されているのか、そういったことは検証されているのかどうか。

それと138の心の相談員というのがあります。7番の報酬費ですね。こちらはこれまでもある項目ですけども、44%増額しております。去年の予算比ですね。この相談員、相談の対象は先生方だけなのか、生徒の皆さんも対応しているのか。どこでそういう相談を受け付けているのかということ。

それから140ページの18節、先進地視察研修費81万円が計上されています。学校運営協議会設置と関連するのかなと思いますが、この視察に行かれる方々はどのようなメンバーを予定しておられるのか。現場の皆さん、教育委員会の皆さん、その内容が分かれば伺いたい。

最後に157と158ページの地域学校協働活動推進員謝礼金、そしてその次のページの共同活動サポーター謝礼金、それぞれ予算比で6.6倍、そして2倍余りと計上しています。これらの方々はということをしておられるのか、何名お

られるのか。その6.6倍、2.2倍に増える要因は何なのかを伺います。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 お答えいたします。まず予算書112ページ、5款、労働費、1項、失業対策費、1目、失業対策費の1目、1節、3節、8節ですね、その観光美化作業員の人数は14名でございます。財源といたしましては、南風原町観光景観美化整備事業ということで一括交付金のほうを利用しております。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。部活動指導員につきましては、今年度、令和5年度までは7節の報償費で謝礼金として支払いをしてございました。国の会計検査等もあって、部活動指導員については報酬で支払うほうが望ましいということがありましたので、令和6年度から報酬費のほうへ変更してございます。その中で、勤務時間については今年度は月44時間の勤務ということですが、令和6年度からは40時間という形になっております。これは会計年度の雇用関係で少し月の時間数を調整してございます。現在、令和6年度、令和5年度に関しましては予算組んだときは20名強だったんですが、実際、採用できたのは32名、令和5年度で採用できてございます。それは、やはり土日だけしか勤務できない方とかがいらっしゃいましたので、その辺で32名というような形になっています。新年度につきましては、予算上は24名、人数については同様で組んでございます。

138ページをお開きください。すみません。ちょっと戻りますね。137ページの部活動指導員の教職員の軽減というところだったんですが、この辺も令和6年度からは学校の報告様式に教職員の負担軽減時間等も記入していただいて、この辺を可視化していきたいというふうに考えています。ただこれは今年度に関しましては実際、現時点では月の勤務時間、令和4年度は100時間を超えている方がいらっしゃったんですけれども、令和5年度についてはゼロという形になっています。少しずつ負担軽減はできているのかなというふうに考えています。

続きまして138ページの心の相談員のところなんですが、心の相談員につきましては今まで時給が令和5年度までは1,000円だったところを1,330円へ変更してございます。やはり働かされている方の待遇をよくしていただきたいとか、職年数も重ねて経験も積んでいってきちゃってますので、その辺を見直しを行いました。相談対象につきましては、先生だけではなく生徒、保護者も含まれております。相談につきましては、各小中学校の相談室、または登校支援をする際には玄関口で保護者の方から相談を受けたりということもあるというふうに聞いてございます。あ

と電話等ですね、そういうのでも対応を行っております。

続きまして140ページの先進地視察ですが、これは学校運営協議会とは関係は、次年度の視察については関係ございません。どちらかというと学力向上推進委員の観点から読解力ですね、そちらの先進地の視察を行います。メンバーにつきましては、教育委員会の担当、指導主事、幼稚園、小学校、中学校の代表の先生等になっています。以上になります。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 158ページにございます協働活動サポーター謝礼金の増でございまして、こちらについては放課後子ども教室を4小学校で行っているんですが、主にその活動日数の増加による支出の増でございまして。それからその下にございます地域学校協働本部事業実行委員会謝礼金の増でございまして、こちらは実行委員会、各小中学校の校長先生を中心に構成しておりますが、その実行委員会の回数の研修会、コミュニティースクールに関する勉強会、研修会を開催しようということでの回数増によるものでございます。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 7番 岡崎 晋議員。

○7番 岡崎 晋君 ありがとうございます。1つだけ再質疑させていただきます。部活動指導員の導入によって、先生方の業務の軽減、月間100時間の残業を越していた先生方がおられたけれども、それがゼロになったというお答えでしたか。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん おっしゃられるとおりです。令和4年度にいらっしゃいましたが、令和5年度は現時点でゼロとなっております。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。8番 大宜見洋文議員。

○8番 大宜見洋文君 先ほど歳入のところで確認した令和6年度の待機学童についてですね、この津嘉山で5名、北丘小学校区で42名発生してしまうということに関しての何と言うんですかね、事業はどこかにあるのかどうか。その確認だけお願いしたいと思います。

○議長 赤嶺奈津江さん 民生部長。

○民生部長 上間 諭君 この待機児童については、今回の予算には含まれておりませんので、今後この件については検討していくことになると思います。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。14番 浦崎みゆき議員。

○14番 浦崎みゆきさん 112ページの12節ですね、デジタル教育の件ですけれども、この流れがですね、見えるような資料がもしあれば委員会で提示していただきたいことをお願い申し上げます。

続きまして131ページの12節、アドバイザー業務委託というものは、主な内容というのはどういうものかお聞きいたします。それと併せて聞いていいかどうか、今年PFI導入可能性調査を行われておりますけれども、これは何か結果的なものが何か公表されるのか、ホームページか何かで。もしお答えできればお願いをいたします。

それから134ページの13節、宮平川の水位監視システムなんですけれども、これは現在出来上がっていると思うんですけれども、状況というか、いつから見られるのか。この辺をもしお答えできたらお願いいたします。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 お答えいたします。予算書112ページ、5款1項1目12節、南風原町女性デジタル教育就労支援業務委託料、こちら業務のスケジュール案でよろしいですかね。スケジュール案であれば委員会のほうで提供するようにします。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 都市整備課長。

○都市整備課長 与那嶺 豊君 予算書の131ページですけれども、8款4項12節のアドバイザー業務委託料ということで、2,450万円。これはですね、今年度PFI導入可能性調査を行いました。まだ工期内ではありますけれども、3月15日までの工期となっております。全員協議会の中でも説明したとおり、PFI導入可能性調査の結果はですね、従来型よりも負担を抑えられるという結果は出ております。これにつきましては適切に公表していきたいと思っております。アドバイザー業務につきましてはですね、今後の契約までの流れなんですけれども、業務の目的としましては基本設計の内容と整合を図りつつ整備、運営主体となる民間事業者の募集や事業者選定等の手続、それに伴う必要な調査、検討及び資料作成の支援を行ってもらうという業務となっております。いろいろ業務内容ございますが、詳しくは委員会のほうでも説明してまいりたいと思っております。

それと先ほどあったテレビカメラの件ですけれども、2月に工事自体は完了しまして、今宮平川、手登根川、合わせて3台のカメラを設置しております。4台ですね、3か所でカメラを4台です。宮平川につきましては、1か所につきましては内水氾濫の状況を見ながらということですので、道路側も見れるような形にしております。ただこれにつきましてはプライバシーの問題等もありますので、今後協議してどの範囲まで見れるかどうかというのは、字とも協議しながら進めてまいりたいと思います。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。ほかに質疑ありませんか。1番 玉城陽平議員。

○1番 玉城陽平君 まず112ページのところなんですけれども、失業対策費1項で1目の失業対策費、12委託料で

すね、女性デジタル教育就労支援のところなんですけれども、人数とかそういったものは先ほどお聞きしました。対象者の条件として、例えば経済的な状況があるのかとか、ほかの事例によっては本人がパソコンを持っていないと参加できないとか、そういうことがあったかと思うんですね。対象者に関しての条件がどういったことになっているのかということをお聞きしたいです。あと細かいことなので、これは委員会で説明いただきたいんですけれども、伴走の体制とかですね、事後的なネットワーク形成とか、そういったものも含むのか。こちらは委員会で大丈夫です。ここでは対象者の条件についてお聞きしたいです。

もう1点ですね。次は137ページのところで教育総務費1項の事務局報酬、学校運営協議会に関することなんですけれども、スケジュールとして今年からもう4小2中に入って行くのかとか、それとも段階的に導入していくのかとか、そういうところをお聞きしたいです。それをまずお聞きしたいというところと、あとこちらは委員会のほうで説明していただければと思うんですけれども、どのぐらいの人数が今各学校ごとで想定されているのかとか、年間どのぐらい開催していくのかとか、多分これは規則で定める形になっていると思うので、その規則のほうと一緒に委員会のほうで資料提供いただけると助かります。お願いします。

142ページなんですけれども、報酬ですね。こちら委員会で資料提供をお願いしたいんですが、特別支援員ですとか学習支援員ですとか、スクールサポートスタッフですとか、様々な先生方以外の職員を配置して、先生方の負担軽減に努めていると思うんですけれども、これが多岐にわたってきていて、それぞれでちよつとずつ増えているという状況があると思っています。ですので一覽で配置の状況を、人数がどう変わっていつているのか、そういうことを整理した資料を、こちら委員会のほうで提示をお願いしたいです。

157ページの7節ですね、報償費のところでは地域学校協働活動推進員謝礼金、1人増えていくというお話でした。コミュニティースクールと連動しながら体制を整えていくということかなというふうには理解しているんですが、現在の状況と配置がどう変わるのか。それがコミュニティースクールの運営の中でどういうふうな役割を今後果たすことになるのか、こちらをお願いしたいです。

最後なんですけれども、164ページ。12節、委託料ですね。資料公開システム導入委託料のところ、デジタルアーカイブの話というのは確認できました。これがいつ頃から実際に使えるようになっていくのか、大まかな用途の概要としてどういうことを想定されているのか。こちら細かいことになるので委員会で大丈夫なんですけれども、例

えば3Dモデルとか、そういうものを入れて、実際に物まで学校の事業の中で見ることができるようになっていくのかとか、オープンデータ化、こちらのほうも進められていくのかとか、後者のほうは委員会のほうで詳細説明いただければと思いますので、いつ頃使えるようになるのかというのと用途の概要のところをお願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 産業振興課長。

○産業振興課長 松本仁志君 それでは予算書112ページ、5款1項1目12節、南風原町女性デジタル教育就労支援業務委託料、こちらのほうの受講者の要件の確認がございました。要件といいますか、受講者を選考するときに福祉の支援が必要な方を優先する、そういったものを設けようと考えております。またですね、ノートパソコンやWi-Fiですね、お持ちじゃない方、そういった方のご質疑もありました。今回予算化するに当たって、もしパソコン、Wi-Fiをお持ちでない方は貸与できるような形で予算化しているところであります。またそれ以外の部分に関しましては、また委員会のほうでご説明したいと考えております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。まず137ページお聞きください。学校運営協議会につきましては、令和6年度に先行でモデル校の導入を行って、令和7年度で順次というか、全校できるような形で持っていきたいというふうには今現在考えています。令和6年度の予算としては、15人以内の4回、年の中で4回で2校開催するというふうに予算を計上してございます。要項については、委員会に提出したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

続きまして142ページ等の学校に配置している支援員さんとか、その職員の一覧につきましても委員会へ提出したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 157ページの7節、報償費、地域学校協働活動推進員謝礼金の増なんですけど、今地域コーディネーター、学校応援隊はえはるが5人の配置になっておまして、これを各小中学校1名ずつ配置したいというところで、今基本的には中学校が1名の配置になっておりますので、中学校2名にしたいというふうな考え方でございます。

あとコミュニティースクールとの関連性ですが、今、1名配置の増については、あくまで学校応援隊はえはる、これに地域コーディネーターの配置というふうにご覧いただけます。

それから164ページの資料の公開活用事業というところなんですけど、現在文化センターにある資料を写真撮影をし

て町のホームページ上で公開できないかというふうにご覧いただいております。できるだけ早い段階で公開したいというふうにご覧いただいております。あと詳細については、また委員会のほうで示していきたいというふうにご覧いただいております。

○議長 赤嶺奈津江さん よろしいですか。1番 玉城陽平議員。

○1番 玉城陽平君 2点なんですけれども、学校運営協議会のところなんですけど、令和6年度でモデル校をという話でしたが、これ何校とか、あるいは何々中学校からかということも決まっているのか、それは今後検討していきたいながらの話なのかということをごまじり1点お聞きしたいです。

157ページの地域学校協働活動支援員のところなんですけれども、学校運営協議会、コミュニティースクールに直接そこだというわけではなくて、地域学校協働本部のほうの体制充実でコーディネーション機能がより強化されていくというふうにご覧いただいております。それで大丈夫なのかどうか。再度お願いします。

○議長 赤嶺奈津江さん 学校教育課長。

○学校教育課長 宮良泰子さん お答えいたします。学校協働運営協議会の設置する学校については、今2校を令和6年度は想定しております。ちょっとどの学校かと確定させるのは、今年度、また次年度初めに早急に、校長先生とか来ていただいてですね、決定していきたいというふうにご覧いただいております。以上です。

○議長 赤嶺奈津江さん 生涯学習文化課長。

○生涯学習文化課長 野原 学君 それでは地域学校協働活動の件なんですけど、ご質疑のおっしゃるとおりコーディネート機能を充実させたいというところで、まず取り組んでいきたいと考えております。

○議長 赤嶺奈津江さん ほかに質疑ありませんか。

(「進行」の声あり)

○議長 赤嶺奈津江さん 質疑ないようですので、これをもって歳出予算と給与費明細書、その他の部分の質疑を終わります。ただいま議題となっております議案第13号 令和6年度南風原町一般会計予算については、総務民生常任委員会に付託いたします。なお、総務民生常任委員会と経済教育常任委員会においては、各所管に属する歳入歳出予算の事務事項について審査を行い、3月13日水曜日、午前10時から連合審査会を予定しておりますので、同連合審査会に審査報告書を提出していただきますようお願いいたします。

以上で本日の日程は、全部終了しました。本日は、これで散会いたします。お疲れさまでした。

散会 (午後1時40分)